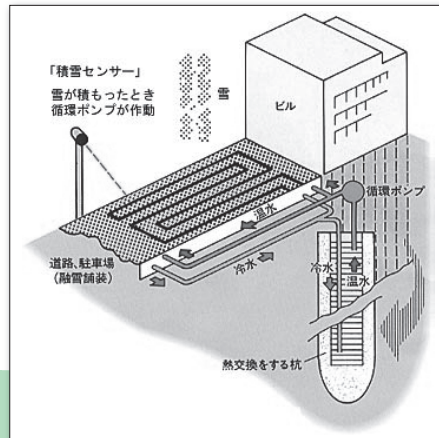


基礎杭利用地中熱融雪システム「パイプインパイル工法」



地中熱で温められた基礎杭の中の水を循環させる方式を採用。低コストを実現した地中熱融雪である。このシステムは、基礎杭の中空部と舗装面に埋設した放熱管を閉じた管路でつなぎ、内部を水や不凍液で満たし、これを積雪時にポンプで循環させ舗装上の雪を融かす。すなわち、地中熱で温められた杭内部の水や不凍液が放熱管に送られ、放熱管は舗装面を温め、積もった雪を融かす。そして冷たくなった水や不凍液は樹脂管を通して再び杭の底部に送られる。底部の水や不凍液は順次杭の上部へ送られるが、その間にまわりの杭壁や地中の熱を吸収し温まり、再び融雪放熱管へと送られる。

パイプインパイル空調・融雪協会 TEL : 0776-20-3360

<http://www.pip-kyokai.jp/>